

岡山県 シニア

私は、7月25日から8月3日まで、ミクロネシア諸島自然体験交流事業のパラオチームに参加してきました。

1日目は、国立オリンピック記念青少年総合センターに泊まりました。Tシャツを2枚支給され、初めは他の人と打ち解けられるか緊張していたけれど、夜には打ち解けられてよかったです。

2日目は、日本を出発し、パラオへ到着しました。

残りのマーシャル、チュークの2チームはグアムで1泊しました。夜8時にパラオに到着したのにも関わらず、アイメリーキ小学校の子達は、空港まで迎えに来てくれました。とても優しいなと思いました。

3日目は、朝、大使館へ行き、日本語がパラオ語になっていることなどにとっても驚きました。その後、マルキョクでアイメリーキ小学校の子と交流しとても社交的で元気で安心しました。その後、ガラマスオの滝で遊びました。そこまでもすべりやすい道を、素足やビーチサンダルで平気行っていて「さすがだな」「なれているな」と思いました。

4日目と5日目は、アイメリーキの子と一緒に無人島で泊まりました。

キャンプファイヤーでは、ジャンケンをしたり、ダンスをしたりと楽しみました。ジャンケンは、「アイコデショ」という名前でパラオに伝わっていました。とてもハイテンションで、楽しかったです。それ以外は、ずっと海に入っていてお菓子をもらって食べたり、話したりしました。パラオには中学がなく、小学校が9年だったそうです。

6日目の朝にペリリュウ島へ出発し、平和学習をしました。いろいろな戦争のときのものや映像を見るだけで、とても激しく、恐ろしく、絶対やってはいけないことだとわかりました。

7日目は、ホームステイに行きました。家はとても古く、シャワーは水しか出ませんでした。食事はアメリカ式で、でも家にはくつ箱があり、家の中は日本と同じでした。

日本、アメリカの両方のものがまざっているんだと感じました。家の周りには、バナナの木やココナツの木があり、大自然の中だなと思いました。

8日目はフェアエルパーティをしてもらい、その後、おみやげを買いました。地下1階地上2階の所が一番パラオで大きい店でした。そこで買いました。

9日目にグアムで一泊し、10日目に解散しました。とても長いようで短い10日間でした。でも、バスの時間もあったので、あまり時間がなかったです。また絶対来たいです。